

議 事 録

会 議 名	令和5年度第2回寒川町社会教育委員会議		
開 催 日 時	令和5年11月16日（木）午後1時30分～午後4時15分		
開 催 場 所	寒川町民センター 1階 展示室2		
出席者名、 欠席者名及び 傍聴者数	出席者：小林委員 大野委員 堀委員 平本委員 山口委員 森委員（議長） 仲田委員（副議長） 倉本委員 澤田委員 欠席者：小坂委員 事務局：高橋教育政策課長 山口教育政策課副主幹 指定管理者：別府町民センター館長 岩淵総合図書館長 傍聴者：0人		
議 題	報告事項 (1) 公民館事業実績報告（9月、10月分） (2) 図書館事業実績報告（10月分） (3) 県社会教育委員連絡協議会理事会出席報告 協議事項 (1) 令和5年度神奈川県社会教育委員連絡協議会地区研究会（寒川町会場） について (2) 事例発表に向けた模擬発表		
決 定 事 項			
公開又は 非公開の別	公 開	非公開の場合その 理由（一部非公開 の場合を含む）	
議事の経過	1. 開会 2. あいさつ 3. 議事録承認委員の指名 各回名簿順に2名ずつ依頼。今回は森議長、仲田副議長が担当。 4. 報告事項 (1) 公民館事業実績報告（9月、10月分） (2) 図書館事業実績報告（10月分） 公民館、図書館の各館長より資料2、3に基づき実績報告。 【議長】それでは公民館ならびに図書館の報告がありました。それについてのご意見 ご質問お願いいたします。 【副議長】図書館はシステム入替が結構大変な時期でしたが、10月は通常業務に加えて ハロウィンのイベントなど対応していただき、どうもありがとうございました。10 月に麦笛の会が施設見学に来られていましたが、今後図書館との結びつきは広がる 可能性がありますか。麦笛の会の方が図書館の設備を利用して、今の麦笛の会の活 動の補完的になる、便利になる、利用者に対してやり方が変わるといった可能性は ありますか。		

【図書館長】 その時には図書館で具体的にこういうことがしたいという話が出ていませんでしたが、会員の方同士の会話では図書館の設備や対面朗読室は今後利用していきたいといった話をされていました。音声読書機があることはもっと周知してほしいとのご意見はうかがいました。今後つながっていくことができればと思っております。

【副議長】 貴重な見学会を設定していただき、ありがたいと思います。

【委員】 図書館の件で質問なのですが、最後にシステム入替でいろいろなものが充実してきたとのことですが、それはどのように周知されているのか、小中学校にはすきっぷなどに掲載されているのでしょうか。

【図書館長】 図書館だよりを発行しておりまして、図書館に来館された方にはこれをお渡ししています。学校にも図書室宛てではありますが、配付をしております。

【委員】 ありがとうございます。

【事務局】 図書館のリニューアルですが、様々以前より変更したことがありまして、学習室がこれまで3階だけだったのですが、2階にも増えました。これはインターネット用PC席を、昨今は図書館にインターネットを見に来るという需要が、スマホやタブレットの個人所有が増えたため、PC台数を見直し、空いた個人用ブースを学習席として利用できるようにしました。これまでも利用者から個別ブースの学習席がほしいとの要望もありましたので、2階をそのような学習席として使えるようになりました。最近、塾などでも仕切りで囲われた個別の学習席というのが多いそうなので、その方が集中できるらしいです。中学生などにはとくに図書館の学習席が新しくなったことを知ってもらい、足を運んでもらいたいです。10月から図書館システムが変わって、内部でまだ落ち着かないところがありますので、あらためて図書館がこう変わりました、という周知をしていきたいと思っています。

【議長】 その学習席数はどれくらい増えたのですか。

【図書館長】 2階に23席です。

(3) その他

10月16日（月）県社会教育委員連絡協議会理事会出席報告

森議長出席。議題の内容は、令和5年度地区研究会（開成町・寒川町）、令和7年度関東甲信越静社会教育研究退会神奈川大会、令和5年度全国社会教育委員連合表彰について。

5. 協議事項

(1) 令和5年度神奈川県社会教育委員連絡協議会地区研究会（寒川町会場）について

- 前日2月14日（水）午後に舞台等の会場準備、当日2月15日（木）午前中にリハーサル予定。前日も現場確認や練習したいという希望がありましたら、対応可能。
- 当日の配布物は、地区研究会プログラムと、町紹介パンフレット、公民館利用ガイドを予定。
- 役割分担
司会：堀委員（会議後の調整で平本委員も司会担当に追加）
事例発表者：公民館部会…山口委員、小林委員
図書館部会…倉本委員、大野委員

(2) 事例発表に向けた模擬発表

両部会の口述原稿案を読み上げ。発表所要時間は図書館部会 28 分、図書館部会 24 分

【議長】それでは公民館部会、図書館部会の事例発表を読んでもいただきました。その内容についてご意見等ありましたらお受けいたします。まずは公民館部会の方からお願いいたします。

【委員】公民館部会の 18 頁で、『③利用しない人には「団体に入ることは面倒」という気持ちがある』というのは、しっくりこないのですが、「利用しない人」とはどういう人なのか、一般的に公民館に来ない人と感じてしまいます。そうすると「団体に入ることは面倒」につながらないような気がします。③は次のところと関連すると、高齢化によるサークルの退会、21 頁の「新しいサークルの結成につなげていく団体育成の支援も重要です」とあるので、だからサークルが減るので、講座を設けて、新しいサークルを作るというのにつながると思いました。その関連が 27 頁で、サークルが以前より減っていましたが、公民館講座から新しいサークルが増えましたとつながるのではと思ったのが私の考えです。あともう一つが、言葉ですが、16 頁の3段目、「申込手続きへ簡単に遷移できるため」の遷移は、言葉ではわかりませんが、聞いて受け取る側は「せんい」とは何だろうと思われるのではないかと思います。あと、画面のところで、19 頁から「①公民館サークルの認知が低い」から 20 頁は②が出てきて、21 頁の③には②が残っていて、そうすると①もあった方がいいのではないかと思います。それならば21ページは②を無くして、22 頁も③だけにして、24 頁に④という形にした方が、残すのであればすべて残す、切るのであればそれぞれ切った方がわかりやすいと思いました。以上3点が全体を読んだ感想です。

【議長】いかがでしょうか。

【委員】今言われた 18 頁について、「団体に入ることは面倒だ」というのは、これは利用者の会のことではないですか。

【委員】利用しない人というのはどういう人を対象にしているのか。

【委員】利用者の会に入りにくいということを言っているのかと思いました。

【委員】私もそう思いました。

【事務局】以前、公民館部会の協議でこの意見が出た時に、サークルに入ること自体が面倒とらえていました。

【委員】サークルというのはたいいてい利用者の会に入っていますよね。

【事務局】たいいてい入っていますが、ここで「サークルの減少について」という課題に対して、利用しない人がどういう人かというのを改めて考えて、「サークルに入らない人はサークルに入るのが面倒という気持ちがある」とすればわかりやすいでしょうか。定期的に公民館を使うサークルは利用者の会に入っていますが、入らず利用するサークルもあり、基本的には月 1 回以上利用する場合は利用者の会に加入するよう窓口で促しています。

【議長】そうすると、利用者の会に入ってください、というのではなく、サークルには入らない人を指しているのですか。

【事務局】そうだと考えていまして、生涯学習はしたいのだけれど、サークルには入らず、公民館講座を渡り歩く、一つのサークルには入りたくないというタイプの人もあります。もちろんそういう学び方も構わないのですが、公民館サークルの会員が減少しているという状況があると考え、地域で何かのサークルに入ってくれたらと思うところはあります。

【副議長】「利用しない人には」削除してはどうですか。「団体に入ることは面倒」という気持ちがある、でも通じますよ。

【事務局】すみません、公民館部会の原稿で、サークルと団体の両方の言葉が混在して出てきますが、ここはサークルで統一した方が良かったと思います。

【副議長】団体とはサークルという意味ではないのですか。

【事務局】例えば、婦人会や PTA はサークルではなく、団体という使い分けをしています。

【指定管理者】公民館利用者ではあるけれど、公民館サークルではないということですね。

	【事務局】ここで指しているのは利用者の会にある公民館サークルのことなので、サークルがいいかなと思いました。 【副議長】主語がなくなってしまうですが、「サークルに入るのは面倒である」というのは一般的におかしい言い回しになってしまうかもしれませんが。 【委員】そうすると21頁のところは、サークル結成につながるというのでいいでしょうか。 【事務局】公民館講座に参加した人に、新しいサークルを作って入りませんかという呼びかけで、今まである既存のサークルに入るのではなくて、公民館講座で仲良くなった人たちと新しいサークルを作りませんか、というのを支援してはどうだろうというのが21頁の意図です。 【委員】サークルに入るのは面倒、だけど新しいサークルを作りましょう、というのであればいいでしょうか。実際にはどうですか。 【指定管理者】実際には講座の参加者から新しいサークルが立ち上がっています。 【委員】先ほども意見がありましたが、「利用しない人」というところがひっかかります。 【指定管理者】確かに公民館は利用しているのに「利用していない人」は無い方がわかりやすいかもしれません。 【委員】「サークルに入るのは面倒」になりますか。 【副議長】それでいいと思います、言葉として。4つの項目に区切っているので、主語がなくても説明できていると思います。 【委員】はい、理解しました。 【委員】「利用しない人は」を削りますか。 【副議長】「団体」を「サークル」にして、「サークルに入ることは面倒という気持ちがある」にします。 【委員】「サークルに入ることは面倒という気持ちがある」に変更して、後ろの21頁の言葉もそろえるということですね。あとは画面で気になったことがありましたら、皆様のご意見をお聞きたいです。 【事務局】すみません、1点誤りがありまして、27頁の3段目「令和4年度も新たに入会した11団体のうち、6団体が～」が7団体の間違いでした。11団体は退会したサークル数でした。 【委員】7団体のうち、1団体は仲間が集まってできたサークルということですか。 【指定管理者】そうなります。 【事務局】スライドの21と22頁に②を残しているのは、②も③も解決策が「ニーズを探り、公民館に行きたくするような講座を開設して、新しいサークル結成につなげる」なので、②を残していました。 【委員】私も21頁の画像を無くして、22頁にまとめてもいいのではと思いました。 【事務局】21頁の内容を話す時に、22頁の画像が出てしまうと、先に答えが見えてしまう状態になってしまいます。そのため、21頁と22頁に分けました。 【副議長】私はパワーポイントの発表の方法で、21、22頁を分けていることには違和感はありませんでした。22頁の「ニーズを探り…」の部分をアニメーションで後から出すという手法もあります。 【委員】公民館部会の発表内容に公民館まつりのことが入っていないのが気になります。 【事務局】公民館まつりについては、24頁のサークル同士の交流に入れることも考えていましたが、文字数の都合で割愛した部分となります。入れた方がよいでしょうか。発表の分量を減らすために、思い切って、ページごと削除するという方法もありますが。 【副議長】20頁の②はとってしまってもいいのでしょうか。 【事務局】いくつか同じ言葉を続けて使ってしまった箇所があるので、修正をしたいのですが、まず11頁の●3つ目の「子ども向けや女性向けの講座はこれまでも充実している。これまで公民館が…」と「これまで」が2つ続いているので、初めの方を削除したいです。また、1
--	---

	5頁の2段目「そこで、令和4年度から新たにインターネットで手続きができる申込フォームを新たに始めました」は後ろの方を削除してよろしいでしょうか。また、1頁目の人口の基準日ですが、例えば最新の令和6年1月1日現在にした方がよろしいでしょうか。1頁の画像の相模線も旧車両であるとの指摘も課内でありまして、写真が手に入れば差し替えをしたいと思います。 【副議長】人口は令和5年4月1日現在のままでいいと思います。 【議長】相模線の新車両の写真は私も提供できます。 【事務局】ありがとうございます。それでは、人口はそのままとさせていただきます。 【議長】続いて、図書館部会の事例発表についてはいかがでしょうか。 【委員】4頁と20頁のスライドに文字が入っていませんが、このページは必要ですか。 【副議長】発表の流れとして、項目ごとで一旦区切り、次の話題に移ることが聞く側もわかりやすいようにあえて入れています。この部分があると発表者も読みやすくなります。 【事務局】口述原稿は来場者に配りません。基本は発表の項目をのせたレジメか、それに加えてスライド画像をまとめた資料が配付となります。18頁の「さむかわジュニア司書」の認定式の画像については、前教育長の写真ですので、今年の写真か認定証の画像などに差し替えをさせていただきます。また、語句の修正についてですが、今の発表前に図書館部会から変更箇所のメモをいただいております、発表と原稿が違うとお気づきになった方もいらっしゃると思いますが、8頁の「わくわく読書マラソンは非常に良い企画で」を「毎回好評な企画で」に変更、10頁の「図書館では、赤ちゃんや幼児向けに毎月読み聞かせ事業を」を「毎月おひざにだっこのおはなし会を」に変更となります。 6. その他 令和5年度寒川町社会教育委員会等日程について 次回会議開催予定 全体会 2月1日（木）午後1時～（1時30分から変更） 会場は3階講義室に変更。（視聴覚室から変更） 県社会教育委員連絡協議会の今後の予定 県公民館大会 1/26（金）綾瀬市（堀委員・山口委員） 地区研究会① 1/27（土）開成町（山口委員、倉本委員、森委員） 地区研究会② 2/15（木）寒川町（全員） 閉会
配付資料	資料1 令和5年度社会教育委員名簿 資料2 令和5年度町民センター・北部公民館・南部公民館事業実績（9～10月分） 資料3 令和5年度図書館月報（10月分） 資料4 令和5年度神奈川県社会教育委員連絡協議会地区研究会【寒川町会場】に向けた検討事項 資料5 地区研究会事例発表（公民館部会）口述原稿案（R5.11.16） 資料6 地区研究会事例発表（図書館部会）口述原稿案（R5.11.16） 資料7 令和5年度寒川町社会教育委員会等日程
議事録承認委員及び 議事録確定年月日	・ 森 和彦 ・ 仲田政一 （令和6年1月12日確定）